

のどにラーメンが詰まった女の人を、3人が助けました

河北新報やさしい日本語ニュース 2025年1月22日

みやぎけんむらたまち 宮城県村田町に「らーめんせん家」というお店があります。2024年11月21日の
ひる 昼ごろのことです。お店で、90歳くらいの女の人が急に、具合が悪くなり
ました。

おんな 女の人はその時、ラーメンを食べていました。のどに麺と肉が詰まった（通
らなくなった）ようでした。おんな 女の方は息ができなくなりました。げんき もなくなっ
て、とても苦しそうでした。

みせ はたら 働いているあべともみ 阿部智美さん（49歳）は、すぐにおんな 女の方の所に行きま
した。そして、せなか 背中をさすったり、おおこえ 大きな声で話しかけたりしました。

みせ 客のいとうともこ 伊藤朋子さんもいました。いとう 伊藤さんは119番にばん 電話しました。
きゅうきゅうしゃ 救急車（具合が悪い人を病院に運ぶ車）をよ 呼ぶためです。でんわ 電話に出た11
9番の方は、おんな 女の方を助けるためにいとう 伊藤さんにいろいろなことをおし 教えました。

いとう 伊藤さんは、そのことをあべ 阿部さんと、てんちょう 店長（みせ 店で一番上の人）のさとうとしひろ
さんにつた 伝えました。

きゅうきゅうしゃ 救急車がくる10分の間、あべ 阿部さんとさとう 佐藤さんは、おんな 女の方のせなか 背中をたた
きつづ 続けました。のどに詰まっているものがとれるようにするためです。すると、おんな 女
ひと 方は息ができるようになりました。かお 顔の色も良くなってきたのです。おんな 女の人

はその後、病院に運ばれました。今は、元気になって具合も悪くないそうです。

大河原消防署は、女の人を助けた3人に感謝の気持ちを書いた賞状を渡しました。署長（消防署の一番上の人）の佐藤清文さんは「すぐに11

9番して、正しい方法で女の人を助けてくれました。3人が力を合わせたおかげで、女の方は助かりました」とほめました。

阿部さんは「女の方が急いでラーメンを食べていたので、心配でずっと見ていました。自分のおばあちゃんを思い出して、一生懸命背中を100回以上たたきました」と話しました。佐藤さんは「命が助かってうれしいです。これからも安心してご飯を食べることができる店にしたいです」と言いました。



【河北新報社提供】



やってみましょう

ぶん よ 読んで、ただ 正しいものに○、ただ 正しくないものに×を書かいてください。

- ① () ラーメンがのどに詰まったのは、年を取った女の人でした。
- ② () お店で働いている人が、すぐ119番に電話しました。
- ③ () 救急車が来るまで、2人は女の人の中をたたき続けました。
- ④ () 阿部さんは、女の人が急いでラーメンを食べていたので心配でした。



書きましょう

むらたまち
村田町の「らーめんせん家」で、 歳ぐらいの が急に、
なりました。 に麺と肉が詰まって、息が ました。お店の
ひと
人と の3人が おかげで、女の方は ました。
おおがわらしやうぼうしや
大河原消防署は、女の人を 3人に の気持ちを書いた
しょうじやう
賞状を ました。



話しましょう

1. 日本では、火事、病気やけがのときにかける番号が119番です。救急車を呼んでもお金は要りません。あなたの国はどうですか。
2. 今まで自分か誰かのために、救急車を呼んだことがありますか。